

平成29年第12回瑞浪市教育委員会定例会会議録

(要点筆記)

日 時 平成29年10月26日(木) 13時30分開会

場 所 瑞浪市役所 全員協議会室

日程第1 前回会議録の承認

日程第2 本日の会議録署名委員の指名

日程第3 議 事

出席委員(5名)

教育長	平 林 道 博
1 番	加 藤 博 之
2 番	山 田 幸 男
3 番	五 嶋 久 年
4 番	柴 田 洋 子

説明のため出席した者の職、氏名

事務局次長兼	
学校教育課長兼	工 藤 仁 士
学校給食センター所長	
教育総務課長	酒 井 浩 二
社会教育課長	工 藤 将 哉
スポーツ文化課長	工 藤 嘉 高

職務のため出席した事務局職員

教育総務課長補佐	鈴 木 友 恵
教育総務課総務係	丸 山 佳 子

教育長

13時30分、本日の委員会定例会の開会を宣言する。

—市民憲章朗誦—

日程第1、前回会議録の承認を行う。

平成29年第11回教育委員会定例会の会議録の承認は、1番加藤博之委員と2番山田幸男委員が承認の署名を行う。

—署名—

教育長

日程第2、本日の会議録署名委員の指名を行う。

本日の会議録署名委員は、教育長において、3番五嶋久年委員と4番柴田洋子委員の2名を指名する。

教育長

日程第3、「教育長諸般の報告」に移る。

教育長

10月2日に教育委員辞令交付式があり、加藤委員が再任された。山田委員には教育長職務代理者をお願いした。教育委員会の新たな一年のスタートである。加藤委員の「広報みずなみ」誌上のあいさつにもあったように、瑞浪北中学校の開校をはじめ、さまざまな課題への対応が必要だ。一年一年が勝負である。委員として市民の声を届けていただきたい。

前回の定例会以降に4校を訪問し、これをもって今年度のすべての小中学校、幼稚園の訪問を終えた。

本市の子どもの良さとして、前向きな学習姿勢が挙げられる。教師については、子どもの目線、心に寄り添う姿勢や研究熱心な点が、顕著である。また、学校については、校長、教頭を中心に力を合わせてやっていること、地域とともに歩む学校として存在感を示していると感じた。

釜戸中学校の研究発表会は、算数をテーマに行われた。本市の学力の状況を見ると小学校は全国平均程度、中学校は全国上位レベルである。また国語より算数・数学が苦手という結果である。特に活用問題への取り組みが必要と考える。

現在の教員の年齢分布をみると、50代と20代が多く中間層が少ない。今後50代の大量退職期を迎えると、経験豊富なベテラン教員の数が減り、それを補うために20代の若い教員の割合が増える。学校運営がますます難しくなるため、備えが必要だ。

各委員

質問等なし。

教育長

本日の定例会には議題が提出されていないので、これにて平成29年第12回教育委員会定例会を閉会する。

13時52分 終了